



《第5回 ねらい》

★南粕谷ハウスの継続運営のために、管理費捻出方法について、実行委員会に提案できる「年100万円の生み出し方」を作成する

地域をつむぐ「縁結び人」養成塾 実践研修モデル協議の場②知多市南粕谷

- 実行委員会からの 1 報告
- “コミュニティビジネスのマネジメントと資金調達” 2
- グループワーク「南粕谷ハウスの資金調達」 2
- 参加者アンケート 3, 4

2013. 1. 23

NO. 5

# 「楽しくあそぼう！南粕谷ハウス」

## 協議の場ニュースレター

平成24年12月26日(水)19:00から、南粕谷小学校内生涯学習ルームにて第5回協議の場を開催しました。最終回ということもあり、コミュニティ内地域外から13名のオブザーバー参加もあり、盛り上がりがありました。

### ■実行委員会からの報告

#### 《南粕谷ハウスの現状報告》(石井健太)

改修作業が着々と進み、3月24日(日)オープンに向け運営ボランティアの編成を決め、新たに下記のボランティア募集を始めました。

- 施設チーム／物販コーナーや展示コーナー等の施設利用調整、備品管理などを想定。
- サロンチーム／喫茶・軽食サービスの提供をはじめ、交流・談話サロンの運営を想定。
- イベントチーム／多彩なイベントの企画・運営による「サロン体験機会」の充足を想定。

#### 《島根県雲南市 コミュニティビジネス視察》(佐野)

■平成16年に6町村が合併し雲南市が誕生した。  
人口:41,917人、面積:553, 4km<sup>2</sup>

■中野いこいの産直笑んがわ市:野菜や日用品、鮮魚を販売していた。3人のボランティアが1人500円で3品の茶口を作る。

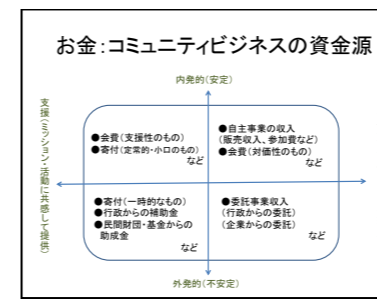
■波多交流センター:雲南市には29のコミュニティがある。その内の1つ。高齢化率49%。センターの中に小規模販売店や自力で運転ができない方のために1回200円の地域内交通「たすけ愛号」を走らせたり、高齢化に伴うサービスを知ることが出来た。



廃校を活用した人間交流センター。今は宿泊施設として活用されています。

《南粕谷ハウスオープンに向け、ヒアリングアンケート調査》 アンケート回収作業が進み、いろいろな意見が届いている。中には、『南粕谷ハウスで利用者が内職をして、仕事をする』という意見もあった。(一口)

## ■“コミュニティビジネスのマネジメントと資金調達”



- ・マネジメントとは、管理するではなく、どうにかすること。マネジメントの重要ポイントは人材。
- ・応援したい人が参画したいと思えるような工夫が必要。資金で参画、仲間づくりで参画など。
- ・資金の内訳は、開業資金と運転資金。開業資金は今回補助をもらって改装等している。運転資金は事業運営に必要なお金。事業費と固定費がある。
- ・資金のことを考えることは楽しいことではない。何の為の南粕谷ハウスなのか、南粕谷ハウスが本当に必要なのか、誰にとって必要なのか考えないといけない。
- ・コミュニティビジネスは、コミュニティのよさとビジネスのよさの良いところ取りをしようという試み。

### ■グループワーク「南粕谷ハウスの資金調達」

「年100万円の生み出し方」  
のアイデア



- ・スタート時は、分担して100万円集める。2年目からは会費にする
- ・会費は、利用者会費と利用者外用会費にする
- ・寄付を集めるための魅力がないと難しい。理念を周知していく必要がある

- ・会員:団体、賛助、個人会員にする
- ・利用者会費:棚貸、手づくり野菜販売、ギャラリー、移動理容室などの会費
- ・実行委員、協議委員まずは1年目。1口1万円×100人=100万円



- ・賛同を求めて地域を回り、住民(半数は賛同するのでは?)から、1人370円×2,700人=100万円
- ・商店会、企業から広告料としていただく(まちづくり協賛)
- ・地域の人を巻き込むイベントとして、バザー、チャリティ鍋、など。

- ・助成金:モリコロ基金、ちたしん夢サポートなど
- ・月に8万円必要すると、月/400円払う家庭が、200軒で集まる。1年目は理解してもらうように努めるのはどうか。
- ・1年目は理解してもらうことに努める。「何か楽しそう。私にも何かできるかも?!」と思ってもらうように良さを伝えていく。



## ■参加者アンケート

### 1、これから始まる南粕谷ハウスに関して、あなたのできることはなんですか？

- ・なんでもできそう！応援してくれる人がたくさんいるから。
- ・①本日の課題のお金の面では、個人的な寄付と市民活動センターの助成金情報を提供し続けること。②南粕谷ハウス理念のPR
- ・他市事例の情報提供。市内各コミュニティや他市へのPR。
- ・意見を述べ、PDCAサークルを早くまわすことを話すことか？
- ・サロンのお手伝い
- ・人手が足りないとき、時間があれば、ボランティア？
- ・出来ることからやっていきたい。
- ・保護者に対してのPR。
- ・関心を持ち続けること！
- ・ハウスの近くにいるのでできる事はわからないですがやれる事はしていきたいと思います。
- ・PR活動。(仕事で外回りをするので)

#### 《オブザーバー》

- ・具体的には分からないが、大きな負担にならない程度では手伝えるのではないかな。
- ・お店をやられる時には来店させてもらいたいと思います。何かお手伝いがいりましたら声をかけてくださいね。一緒に考えることならできると思います。
- ・今後も気付いたことや勉強させていただくこと多いと思います。微力ですが継続して関わらせていただきたいと思います。
- ・力はないですが、いろんな人と関わらせてもらうこと・・・でしょうか。
- ・他所でこの事業を話すこと。(PR) 微力ですが、寄付も。
- ・南粕谷ハウスのPR！助成金などの情報提供！多世代交流施設を運営していく中での成功事例や失敗事例をお伝えして役立たせてもらえれば・・・と思います。
- ・このようなまちづくり事業を進めるには、すすめ方ステップの構築には時間をかける必要がある。世代のまきこみ一人、物、金。

### 2、“協議の場”のような話し合いの場の有効性について感想を聞かせてください。

- ・議論することの楽しさを味わうことができる。本音が言える楽しい場です。
- ・参加者としては不完全燃焼ですが、課題を掘り下げる場としては大変有効。
- ・事業の推進力を生みだすのに有効。2週に1回位のペースの方が良かったかも。
- ・いろんなやり方で方向性を見つけていき、参考になった。ただ、当ハウスの場合、立上げまで期間がなく、当場はもっとスピーディにしても良かったと思う。
- ・こういう場は初めてなので最初はストレスを感じましたが、たいへん良い勉強をさせて頂いて感謝しております。ありがとうございました。
- ・自分では気づかないような意見が聞ける。考え方が広がる。
- ・いろいろな立場の人が、いろいろな角度から意見交換できるので考え方の幅が広がりよいと思います。
- ・多様な意見が出てくるので有効性はあると思います。

- ・課題みつけと問題の共有。
  - ・貴重な意見、特に自分が信じた意見、考えが他人にとって価値がまったく違うという事を認識させてくれる。多種多様。
  - ・今まで参加したことがなかったので、とても勉強になりました。意見をまとめて発表することは難しいです。
- #### 《オブザーバー》
- ・多くの意見を集めることや、参加者の意識向上、連帯感を高めるためには有効。
  - ・まず一回目、開始時と終了時のみなさんの顔つきや言葉が違って驚きました。最終日は、一つの事を全員で考えるほどの仲間になっているんだなと感じました。
  - ・地域の皆さんが真剣に話し合われていてすばらしい。がんばってほしい。部外者も参加できて良かった。少しは当事者の意見も参考になったかな？と思う。
  - ・多面的な視点から話を展開できる有効性は感じました。ただ、議論の前提となった「100万円」にたどりつけなかった。紆余曲折し、前回みたいな話になってしまった、という事は、まだ「南粕谷ハウス」がイメージ(理念、目的)しにくいのかと思った。
  - ・課題が一挙に解決するものではないですが、知恵を寄せ合う、という効果と、理解者が増える、というのは確実に感じます。
  - ・様々な職種や立場の方と話し合ったり、意見を聞くことで、新しい視点や考え方を見出すことができ、とても良かったと思います。
  - ・5回の協議の場を通じて出し合ったこと、アイデア、苦労が進める過程に活かされると思います。

### 3、そのほか気づいたことや思ったことを何でもどうぞ。

- ・ひとりひとりのハートがステキ。
- ・最後の感想から一若者の方が意識の変化は早いですね。
- ・コミュニティルームや粕谷台公民館との役割分担をどう考えるのか。
- ・実行Grのスピードアップ。
- ・もう少し早い時間(ex.6:30～)早い段階(5月頃～)から会を持った方がよかったのでは？
- ・すばらしい人がたくさんいる。勉強になりました。
- ・スタートまでも大変だと思いますが、3か月たってからがもっと大変だと思います。軌道に乗れるように、日々進化で良くなって行って欲しいです。

#### 《オブザーバー》

- ・参加させてもらえて勉強になりました。ありがとうございました。
- ・体験日とかオープニングとか、イベントとか、出来るだけの多くの方が足を運んでいただいて理解してもらおうと思う。南粕谷ハウスの駐車場は？がんばってください。応援します。
- ・初年度の運営は本当に大変だと思いますが、頑張ってください。応援しています。きっとステキな南粕谷ハウスができます！

発行・お問い合わせ先：地域福祉サポートちた

〒478-0047 知多市緑町12-1 知多市民活動センター1階

TEL 0562-33-1631 Fax0562-33-1743